

# 広域シルバー まつもと

第113号

令和3年10月15日号

(公社)松本地域シルバー人材センター

会報編集委員会

松本市宮渕本村1番10号

TEL.39-6680 FAX.39-7788

URL:<https://matsumoto-sjc.jp/>

E-mail:[matumoto@sjc.ne.jp](mailto:matumoto@sjc.ne.jp)



皆さんに気持ちよく  
見ていただけるよう  
努力しています  
(小松三男班長)



左から 山崎元三郎さん、佐藤章さん、小松三男さん

大久保原公園でSLの清掃業務を行う会員



—昨年のシルバーまつりの様子

## 今年もシルバーまつりは中止

11月に開催を予定していましたが第14回シルバーまつりは、今年も新型コロナの感染拡大のため7月28日の理事会において中止の決定がされました。多数の会員が楽しみにされていたなか、2年続きの中止は誠に残念です。

なお、今年も互助会主催による作品展を11月15日～19日にセンターで開催します。来場者には楽しい抽選会もあります。

シルバー人材センターのホームページが新しくなりました。松本シルバーで検索し、ぜひご活用ください。

令和3年度 地区懇談会開催日程

ブロック	地区	期日	開始	会場
東部	第1・2 第3、東部	12月 7日(火)	10:00	第3地区公民館
	里山辺・入山辺	12月 8日(水)	10:00	教育文化センター
中心部	中央・田川	12月 8日(水)	13:30	シルバーセンター会議室
	白板	12月 3日(金)	① 9:30 ② 11:00	シルバーセンター会議室
	鎌田	12月14日(火)	① 9:20 ② 10:50	高宮公民館
北部	城北・安原	書面会議		
	城東	書面会議		
	本郷	書面会議		
	岡田	書面会議		
	四賀	書面会議		
北西部	島内	12月 8日(水)	① 9:30 ② 11:00	島内公民館
	島立	書面会議		
	新村	12月 8日(水)	10:00	新村公民館
	和田	12月 7日(火)	13:30	和田公民館
南西部	松南	11月26日(金)	9:00	松南公民館
	神林	11月29日(月)	① 10:00 ② 13:00	神林公民館
	笹賀	12月16日(木)	10:00	笹賀改善センター
	芳川	書面会議		
	今井	11月25日(木)	10:00	今井改善センター
南東部	庄内	12月12日(日)	10:00	あがたの森文化会館講堂
	中山	12月 8日(水)	10:00	中山公民館
	寿	12月 7日(火)	9:00	寿公民館
	寿台・内田・松原	12月10日(金)	10:00	寿台公民館
西部	奈川・安曇	12月 7日(火)	10:00	安曇育成館
	梓川・梓・倭	12月 9日(木)	9:00	梓川公民館
波田	波田東部	12月 8日(水)	10:00	波田保健福祉センター
	波田中央	12月 8日(水)	13:00	波田保健福祉センター
	波田中・西	12月 8日(水)	15:00	波田保健福祉センター
山形村	山形村北・南	12月 8日(水)	15:00	山形村トレーニングセンター

コロナ禍での  
地区懇談会開催

地区懇談会は会員同士の交流を図るとともに意見交換を行う重要な機会です。コロナ禍における厳しい状況での開催となりますが、対策をしっかりと行いながらお互いの悩みや、解決策など活発な意見交換ができることが期待されます。



昨年の岡田地区懇談会の様子

保育園での  
一斉奉仕活動に参加して

石原 武 (梓川)

8月26日梓川東保育園において倭班会員10名で園庭の草取りを実施しました。コロナ禍で参加を見合わせる方も多く例年より少人数での実施となりました。当日は天候に恵まれ早朝より暑く、マスク着用は大変でした。



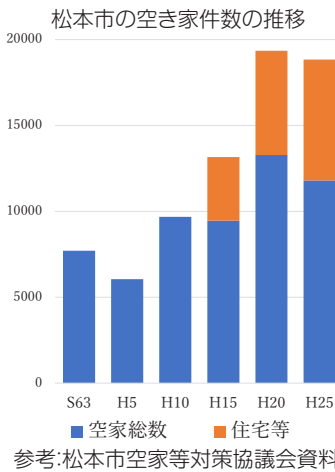
梓川東保育園 (梓倭班)

が、全員力をあわせて作業を進めました。園庭の草取りは同保育園の運動会に合わせた作業で、園児たちの練習や本番の時、草があると滑りやすく危険なため、草取りは重要な作業となります。先生は時間を割いて園児と共に草取りをしていますが、我々もそのお手伝いができ、また、感謝の言葉をいただいたことはうれしい限りです。

一斉奉仕活動は地域の皆さんにシルバー事業の普及啓発を図る機会であり、今後も継続参加していきたいと考えています。

# 特集 空き家問題への挑戦

～シルバーの社会貢献として～



8,000件、別荘・賃貸等を除くその他の住宅が7,040件と空き家が増加傾向にあります。遠方で別世帯を構え、実家の管理に

会員の皆様も、ご近所等で「結構空き家が増えてきたな」とお感じになることがあるかと思

超少子高齢化と人口減少の進展や、核家族化・単身化に伴い空き家が増加しています。松本市では、平成25年実施の調査で同年の空き家総数又は約1

手が回らない等、利活用されずに適正な管理が行われていない空き家が増加することは、安全性の低下や公衆衛生の悪化の問題が生じ、地域の皆さんの生活環境に深刻な影響を及ぼす事が大きな課題となっております。当センターは平成28年10月に松本市との間で「空家等の適切な管理の推進に関する協定」を締結し、市と連携しながら空き家の適正な管理を進めていきます。

成28年10月に松本市との間で「空家等の適切な管理の推進に関する協定」を締結し、市と連携しながら空き家の適正な管理を進めていきます。

手が回らない等、利活用されずに適正な管理が行われていない空き家が増加することは、安全性の低下や公衆衛生の悪化の問題が生じ、地域の皆さんの生活環境に深刻な影響を及ぼす事が大きな課題となっております。当センターは平成28年10月に松本市との間で「空家等の適切な管理の推進に関する協定」を締結し、市と連携しながら空き家の適正な管理を進めていきます。



シルバーの空き家管理の実績

年度	巡回	除草	剪定伐採	合計
28年度				26件
29年度	16件	103件	72件	191件
30年度	22件	110件	85件	217件
元年度	22件	110件	54件	186件
2年度	29件	59件	23件	111件

出典:松本市空家等対策協議会資料



除草作業に励む蜂谷さん

昨日、空き家の除草、伐採、剪定等を請け負い忙しい毎日を過ごしております。今まで住んでいた一人暮らしの高齢者が、老人介護施設に入居したり、お亡くなりになる等により、空き家になってい

「空き家管理に従事して」

蜂谷 泉 (白坂二)

**シルバーの空き家管理サービス**

この事業は地域内の空き家の管理を通じて、良好な市民生活と環境保全に寄与し、安心な街づくりの推進を目的とします。内容は、見回り・空き家の除草・樹木の剪定・伐採などを行います。遠方よりご依頼の方からは、「コロナ禍で往来の難しい時にも、

就業前後の写真を見れば、一目瞭然。きれいになった全景を見る時は、仕事の達成感を得られる、喜びのひとつです。

皆様もぜひ、積極的に就業し、達成感を味わってみてください。

日頃の作業において、最も心掛けている点はご依頼主様とのコミュニケーションです。空き家の現状をご理解いただき、スムーズに就業できるよう努めております。

ケースが目立ちます。定期的にも依頼されている家と、中には2年間も放置されてからご依頼を受けるケース等々です。特に後者の場合は桑やアカシヤの雑木が3mの高さにまで達し、まずはそれらを伐採してからの除草作業となるため非常に手間がかかります。

こまめに連絡や現場でも立ち会いもいただきました。また作業前後の写真できれいに作業していただいたのが見て取れました」と多くの方に大変喜ばれています。

空き家の現状確認料金(見回り)

年4回行う場合	8,148円
1回だけの場合	2,546円

事務費15%が別途必要となります。報告の後、剪定や除草のご依頼があれば別途承ります。

# 松本市・山形村へ 就業単価の 引き上げ等を要望

当センターの「機能拡充・強化に関する要望書」を9月7日に松本市の嵯峨副市長、9月14日に山形村の本庄村長に手渡しました。



松本市での懇談の様子

## インボイス制度で センター活動衰退の危機！

消費税に係るインボイス制度が令和5年10月から始まります。

この制度では、非課税事業者であるほとんどの会員の配分金に含まれている消費税分をセンターが肩代わりする新たな負担が生じることになります。

しかし、センターにはそれを担

要望の柱は、県の最低賃金が877円に引き上げられたことに伴う、就業単価の引き上げでした。また、トイレ清掃や河川清掃、雪かき、軽度生活援助事業等、募集しても会員が集まりにくい特殊事情を伴う業務単価の引き上げについて

も要望しました。

両市村からは検討するとの回答をいただきました。



本庄村長に要望書を手渡し

う財源がないため、発注者に応分の負担を求めるとや、会員に納税をお願いする等の対応を取らざるを得なくなり、結果としてシルバー人材センター事業の衰退を招きかねない懸念されています。

そこで、当センターでは「会員の手取り額を減少することなく、センターとして安定的な事業運営が可能となる措置」を国へ要望することについて、松本市・山形村・松本市議会・山形村議会へ要請する活動に取り組んでいます。

## 事故ゼロを目指して 安全パトロール

安全委員会では、7月30日に県連合会主催の安全パトロール、8月27日にはセンター独自のパトロールを実施しました。

今回行った里山辺・島立の民家や松本市上下水道局の剪定現場では、大きな問題がなく共通の安全意識をもって作業に取り組んでいました。今年度は大きなケガにつながりかねない事故もなく、安全ミーティングなどの実施状況や服装チェック、適正な用具の設置状況、熱中症予防対策などの確認を、緊張感をもって行いました。引き続き事故ゼロを目指します。



緊張感をもった安全パトロール

**配分金支払日**

- 10月分 10月15日(金)
- 11月分 11月15日(月)
- 12月分 12月15日(水)
- 1月分 1月17日(月)

### あとがき

今回の表紙は、大久保原公園の蒸気機関車を会員が清掃をしている様子が載っています。SLは明治5年に登場し、私も従事しておりましたので、当時を思い出しました。SLは石炭で水を沸騰させ動輪を回すことで動力を得ます。運転室でボイラーを焚くため、夏場は大変暑く上着に汗の塩が噴出してしまいました。冬場は戸がなくあけっぴろげなので非常に寒かった記憶があります。当初、早くて便利な乗り物として普及しましたが、近代的な電気やディーゼル車に置き換わっていききました。便利であったものが、時代とともに変わっていく。私たちも時代の要請に応えられるよう、日々の努力が大切だと機関車をみて思うところです。

(会報編集委員会 成澤 泉)